

# 平成16年度(2004年度) 事業報告書

平成16年8月26日から平成17年3月31日まで

特定非営利活動法人 21世紀大学経営協会

## 1. 事業の成果

### 【大学等情報収集・普及事業】

ホームページにて、本法人の実施したセミナー、アンケート調査、研究会の成果を積極的に公開したことにより、高等教育に関心を持つ市民から多数のアクセスをうけた。延べアクセス人数9,740人。

### 【大学等経営改善支援事業 ガバナンス委員会】

3部会(「ガバナンス部会」「戦略的会計部会」「SR部会」)を設置して各部会で研究会を実施した。委員会セミナーを開催し、その成果を中間報告として公開した。中間報告書「大学経営強化に向けたガバナンスの提案」「学校法人の管理会計」「大学の社会的責任(USR)を考える」「学校法人の個人情報リスク」は、ホームページにも掲載している。また、「USRアンケート」を全国の大学・短大法人にダイレクトメールし、190件の回答を得て、セミナーで結果報告をするとともにホームページにも掲載中。

### 【大学等経営改善支援事業 人事報酬制度委員会】

「大学改革を推進する人材」に焦点をあて、「人事給与制度改革」「人材開発」「人のアウトソーシングとインソーシング」の3ワーキンググループで調査・研究を実施した。成果として、「日本の大学における教育体系 職員の能力開発」と「給与・厚生関連業務に関するアウトソーシング料金試算書」を報告書としてまとめあげた。また、会員大学にアンケートを実施し、「人事業務のアウトソーシングに関するアンケート調査集計結果」として調査結果報告書を作成した。これらの成果は、次年度に報告書として配布し、ホームページでの公開を予定している。全体委員会としては、セミナーを開催し、「価値を創造する人材マネジメント」をテーマとして外部講師による講演会と交流会を実施した。

### 【大学等経営改善支援事業 財務戦略委員会】

課題テーマ別に「資金調達・資産運用部会」「会計制度・財務情報公開部会」「財務戦略部会」を設置し、各部会で調査・研究をすすめた。研究会の開催は、延べ15回を数え、参加延べ人数は、335名にのぼる。また、全国654の大学・短大法人に対して「学校法人における資産・運用状況調査」を実施し、167法人より有効回答を得た。この分析結果報告は、ホームページに掲載中であるが、朝日新聞と「週刊東洋経済」の記事にとりあげられた。

### 【大学等評価事業】

コアメンバーによる研究会を開催し、その成果として「U-MA21の大学評価案」をとりまとめた。委員会会員を中心に「大学評価セミナー」を開催し、大学基準協会の評価方法、米国の大学評価方法、U-MA21大学評価案について発表、意見交換を行った。

第1号議題 2/2

## 2. 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従業者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千 円)
情報収集 ・普及事業	ホームページによる広報 資料の購入・配布	随時 1回	法人の事務所	3名	高等教育に関 心を持つ一般 市民	592
大学経営改善 支援事業 (ガバナンス)	アンケート調査 セミナー開催 研究会開催	1回 1回 6回	早大・日本橋 キャンパス 日興IR会議 室他都内会場	3名 110 名43 名	高等教育に関 心を持つ一般 市民	648
大学経営改善 支援事業 (人事報酬)	セミナー開催 研究会開催	1回 4回	中大・後楽園 キャンパス 中大・駿河台 キャンパス他 都内会場	37名 37名	高等教育に関 心を持つ一般 市民	63
大学経営改善 支援事業 (財務戦略)	アンケート調査 研究会開催	1回 15回	青山学院会議 室他都内会場	3名 335 名	高等教育に関 心を持つ一般 市民	371
大学等評価事 業	セミナー開催 研究会開催	1回 2回	早大・日本橋 キャンパス 青山学院会議 室	43名	高等教育に関 心を持つ一般 市民	164